ヤマビル忌避剤

ヒルノックレスプレー



特長

ヤマビルに対して高い忌避効果を発揮

直接ヤマビルにスプレーすれば致死効果も発揮

持ち運びに便利な携帯サイズ

靴や地下足袋などの装備品に散布しやすいスプレータイプ













ヤマビル豆知識

ヤマビルは日本に広く生息し、陸生吸血ヒルとしては国内唯一(水田のチスイビル等とは別種)です。主として地上から這い上がり動物や人に取り付き、皮膚を鋭い牙で噛み裂いて血を飲むと同時にヒルジン(血液凝固を防ぎかつ麻酔作用もある物質)を注入します。そのため発見が遅れがちで、痒みや痛みは後から続くという結果となり、傷の回復にも時間がかかってしまう、困った生き物です。

ヤマビル忌避・殺ヒル

ヒルノックレスプレー

成 分:陽イオン界面活性剤 用 途:ヤマビルの忌避・駆除 規 格:150ml×10本

規 格: 150ml×10本 サイズ: 45×170×45

ヤマビルとは

ヤマビルは主に森や沢など(日陰の湿った環境)に生息し、4月から10月頃活発に活動して哺乳類の血液を吸って繁殖します。

感覚を研ぎ澄まして、半径1mの範囲内で哺乳類の体温、呼気(炭酸ガス)、ニオイや、振動、光の動き等を感知し、吸血対象に接近してきます。 特に降雨時や雨上がりには被害が増えるので事前の対策をおすすめします。

ヤマビルに吸血されると「血が止まらない」「吸血痕がかゆい」「赤く腫れる」等の症状がみられますが、寄生虫や病原体の伝搬などはないと言われています。ただ、傷口が治りにくいため症状が1週間から1ヶ月程度続くこともあります。

近年ヤマビルが増えている地域もあり、登山、ハイキング、キャンプなどのアウトドアの際にはいつのまにか吸血されていることがあるので注意が必要です。

使用方法

- ●本剤をうすめずこのまま、靴や靴下等の装備品にムラなく表面が濡れる程度に散布してください。散布ムラがあるとヤマビルが這い上がってきます。
- ●散布後は装備品を十分に乾燥させてください。
- ●ヤマビルを駆除する場合は、ヤマビルの体表に薬剤が十分かかるようにスプレーしてください。

※本剤は人体に直接使用することはできません。直接皮ふに散布したり、皮ふに触れる場所には使用しないでください。

ヒルノックWスプレーの忌避効果比較試験

〈社内試験結果〉 試験条件: 塩化ビニル製長靴にムラなく散布。室内保存(日光・風雨なし)。 定期的に長靴を取り出し、呼気によってヤマビルが誘導されや すい環境とした処理区に配置。ヤマビルが処理区に対し忌避 行動をとるかどうかを観察。 4 3 週間 2 1 0 ヒルノックW ヤマビル忌避剤 ヤマビル忌避剤 スプレー Α В

■ ヒルノックWスプレーの特徴

〈社内試験結果〉

	ヒルノックWスプレー	A剤	B剤
忌避効果	0	\triangle	0
殺ヒル効果	0		\triangle

殺ヒル試験条件:ヒルに直接薬剤を散布。

ヒルが死に至るまでの薬量を比較した。

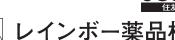
使用上の注意

- ●用途以外に使用しないでください。
- ●使用時は、薬剤を浴びないようにするとともに、吸い込まないように注意してください。
- ●眼に入らないように注意してください。眼に入った場合は 直ちに水洗してください。
- ●皮ふに付着しないように注意してください。皮ふに付着した場合は直ちに水洗してください。
- 植物にかかると枯れるおそれがあるので、かからないよう に注意してください。
- ●降雨などによって成分が流されてしまうと、忌避効果が低下することがあります。

保管上の注意

- ●密栓し、食品と区別して、小児の手の届かない冷暗所に保管してください。
- ●空容器には他の薬剤を入れないでください。

■使用前にはラベルをよく読んでください。■ラベルの記載以外には使用しないでください。■小児の手の届く所には置かないでください。





東京都台東区上野1-19-10 TEL.(03)6740-7777 FAX.(03)6740-7000

SCC+GROUP